

多岐にわたる専門分野から参加者が集い

定期開催の関西若手勉強会



「Bio-inspiring computing」講演〔秋〕

2017年9月16日大阪大学グランフロント大阪オフィスで関西若手勉強会を開催いたしました。参加者は11名で、専門分野は物理・化学・生物・農学・工学・薬学など多岐にわたり、所属も京都大学・大阪大学・京都工芸繊維大学・奈良先端科学技術大学・立命館大学など広く参加者が集いました。

発表は大阪大学准教授の李天鎬氏が「Bio-inspiring computing」として、遺伝子複製や集団防御など、生体系にヒントを得た大規模コンピュータネットワークの構築について、講演を行いました。また、直近の研究テーマである医療ビッグデータや、歯科診療への人工知能利用について、刺激的な内容も含まれ、参加者から「自分の研究分野に応用できない

か」など積極的な議論がなされました。

「建築の科学」講演〔冬〕

2017年12月23日京都大学理学研究科で関西若手勉強会を開催いたしました。参加者は9名で、専門分野は建築学・都市工学・土木工学・物理・化学・生物・農学・ロボット工学など多岐にわたり、所属も京都大学・大阪大学・立命館大学・大阪市立大学など広く参加者が集いました。

発表は立命館大学准教授の李明香博士が「建築の科学」として、快適な建築空間の制御について、実験とシミュレーションの両面から取り組んでこられたご研究について、講演をされました。特に、直近の研究テーマである室内温度湿度の制御やその定量的な測定・



解析方法について興味深い報告がなされました。参加者から各自の専門分野に基づいた活発な質疑応答が行われ、スーパーコンピュータの活用はできないかなど、積極的な議論がなされました。

「植物を健康にする微生物の発見」講演〔春〕

2018年3月24日京都大学理学研究科で関西若手勉強会を開催いたしました。参加者は5名で、専門分野は物理・化学・生物・農学・ロボット工学など多岐にわたり、所属も京都大学・立命館大学・奈良先端科学技術大学・理化学研究所など広く参加者が集いました。

発表は理化学研究所・特別研究員の李哲揆博士が「植物を健康にする微生物の発見」として、微生物による植物の病気の抑制について、地道な実験から取り組んでこられたご研究について、講演をされました。特に、直近の研究テーマである、トマトの青枯れ病を抑制する微生物を特定することに成功し、その定量的な測定・解析方法について興味深い報告がなされました。参加者から各自の専門分野に基づいた活発な質疑応答が行われ、同分野の研究者から様々な可能性が提案され、積極的な議論がなされました。

【関西若手勉強会事務局】